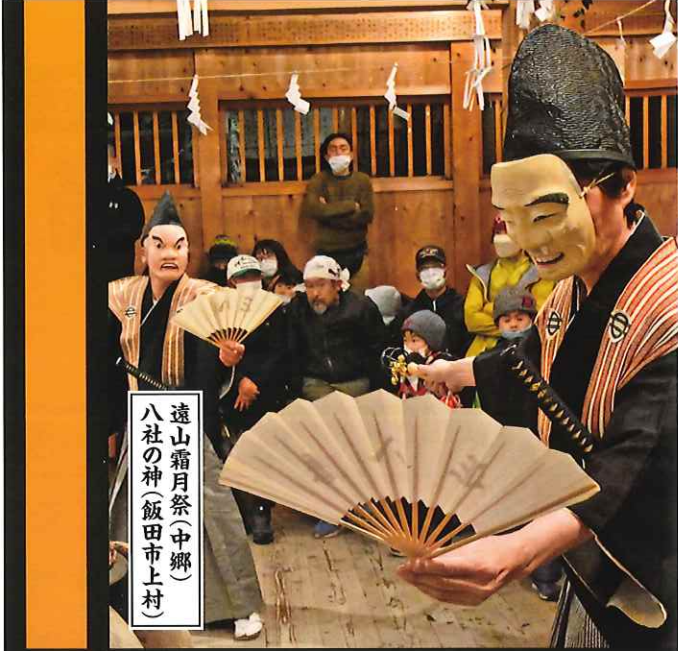


災害・飢饉・疫病と 民俗伝承

第7回 伊那民俗研究集会

近年、新型コロナウイルス感染症や東日本大震災・能登半島地震などの災いが多発していますが、過去にもさまざまな病災害や飢饉などが起こり、人びとを苦しめてきました。だが、先人たちは、そうした危機を乗り越えて歴史を紡ぎ、教訓として子孫に伝えてきたのです。今回の研究集会は、病災害や飢饉に焦点を当て、先人たちがそうした危機にいかに対処し、そして克服してきたのか、民俗伝承や芸能、歴史資料など多角的な視点から探ろうとするものです。



日時◆2024年 **9/22** 祝日
10:00~16:40
会場◆飯田市美術博物館 講堂

主催：柳田國男記念伊那民俗学研究所・南信州民俗芸能継承推進協議会
後援：長野県南信州地域振興局、南信州広域連合、飯田市教育委員会、伊那谷研究団体協議会

お問い合わせ

柳田國男記念伊那民俗学研究所

〒395-0034 長野県飯田市追手町2-655-7 飯田市美術博物館内
TEL.080-5108-7487 (事務局長 松上) FAX.0265-22-5252 (美博)
e-mail inaminken@gmail.com

当日の日程は裏面をご覧ください

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、定員の設定や行事の開催日程を変更させていただく場合があります。ご来場の前にはホームページなどの情報を御確認ください。



南・信・州
民俗芸能
Minamishinshu Folk Arts



参加費

無料
どなたでも参加いただけます
●事前申込み不要

「災害・飢饉・疫病と民俗伝承」

◆9月22日(日)

10:00~ 開 会・あいさつ

10:10~11:00

「病災害伝承にみる民俗思想」

講 師/小川直之(國學院大學名誉教授、伊那民俗学研究所所長)



▲大峠の栢洞大観音(阿南町新野)

11:00~11:40

「江戸時代の感染症と人々の対応—南信地方の事例から—」

講 師/塩澤元広(高森町歴史民俗資料館長)

11:40~12:30 昼 食

12:30~13:10

映像・解説 上映映像「深見の祇園祭」(「南信州の煙火」抜萃)

講 師/岡庭圭佑(伊那民俗学研究所会員)

13:10~14:00

「災害伝承と神仏意識」

講 師/笹本正治(信州大学名誉教授、長野県立歴史館特別館長)

14:00~14:50

「災害・飢饉・疫病と民俗芸能」

講 師/櫻井弘人(國學院大學兼任講師、伊那民俗学研究所会員)



▲深見の祇園祭(阿南町)

14:50~15:00 休 憩

15:00~15:40

「三遠南信の津島信仰」

講 師/下平 武(長野県民俗の会・伊那民俗学研究所会員)

15:40~16:20

「新型コロナウイルス流行と南信州の民俗芸能」

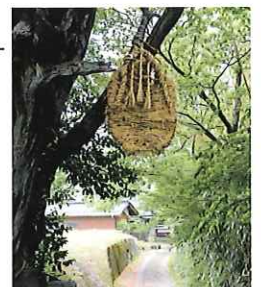
講 師/近藤大知(飯田市美術博物館学芸員、伊那民俗学研究所会員)

16:20~16:35 総 括 小川直之

16:40 閉 会

※以上の発表者・テーマ・時間は変更となる場合があります。

疱瘡除け絵馬▶
(下條村・大山田神社)



▲道切り(松川町上片桐)

飯田市美術博物館特別陳列のご案内

開催日には常設展示室にて下記の特別陳列を開催中ですので、是非あわせてご観覧ください。

「七科約説、を生んだ飯田の医学、本草学」

◆会 期:8月24日(土)~9月23日(月・振休)

◆観覧料:一般…310円(210円) 高校生・小中学生…無料

※()は20人以上の団体料金

南信州民俗芸能 ファンクラブに登録!



ファンクラブ
申込み



Facebook



Instagram



X
(旧Twitter)

@minami.minzoku